

平成26年9月10日～12日まで、トヨタ自動車株式会社本社本館ホールにて開催されました「第18回 トヨタ計測ソリューションフェア '14」に出展いたしました。本イベントではトヨタ自動車様に向けて高品質・魅力的・開発業務の効率化をキーワードにしたクルマづくりを支援する78社170点もの世界の最新・最先端計測アイテムが展示されました。3日間の来場登録者数は4,980名と大盛況となりました。

当社は2回目の出展となり、今回の出展では開発業務の効率化支援としてシミュレーションの時間短縮、燃費向上等にもつながるモービルマッピングシステム（MMS）による高精度3次元道路データ、また準天頂衛星を用いた車線認識ナビゲーションの紹介を行いました。3日間を通して、多数のお客様にお立ち寄りいただき、特にMMSで生成されるデータの自動車業界の利活用に関してご来場者の皆様から高い関心とご質問を頂戴いたしました。

今後も、様々なイベントに出展し、当社の取り組みの認知度を上げるとともに自動車業界における市場拡大を狙って参りますので、当社の取組にご期待ください。次回イベントへの出展は10月に東京ビックサイトで開催されます「スマートフォン&タブレット展」を予定しております。機会がございましたら是非ご来場ください。

（レポート：河合）

【トヨタ計測ソリューションフェア 当社ブースの様子】



【免責とお断り・注意事項】

本通信及び弊社ホームページの記載事項は、株主・投資家の皆様お客様に対し、迅速な情報公開・提供を目的とし、投資勧誘を目的としているものではありません。掲載内容被った損害については、当社は一切の責任を負いかねます。